

リサイクルBOX仕様変更で回収量拡大

イトーヨーカドー

2021/3/19

資源のリサイクルには一定の回収量を確保する必要があります。

今回、環境省の呼びかけにより、①「生活者からの回収量の拡大」のための実証実験と、②「製品プラ等の回収対象拡大」のための生活者アンケートを、イトーヨーカドーアリオ北砂店の店頭で10月26日から11月8日までの期間内に行いました。店舗に設置済のリサイクルBOXに、『行動変容のための動機付け』を活用したデザインでラッピングをしました。「捨てる」を「食べさせてあげる」とポジティブに変換し、「毎日食べさせていい」とすることで毎日回収していることを訴求するものです。お客様に、楽しみながらリサイクルに参加していただきたい想いで実施しました。結果は、実施前2週間との比較で回収量が4割アップし、アンケートでも回収BOXだと分かりやすい、目立つなど、デザインに対し好評の声を多数いただきました。今後も様々な取り組みを通じ、豊かで持続可能な社会の実現を推進してまいります。

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション



CSR・SDGs推進部
原田 晴子

行動変容を促す動機付けから資源の回収量を増やす

通常時

通常時の回収BOX

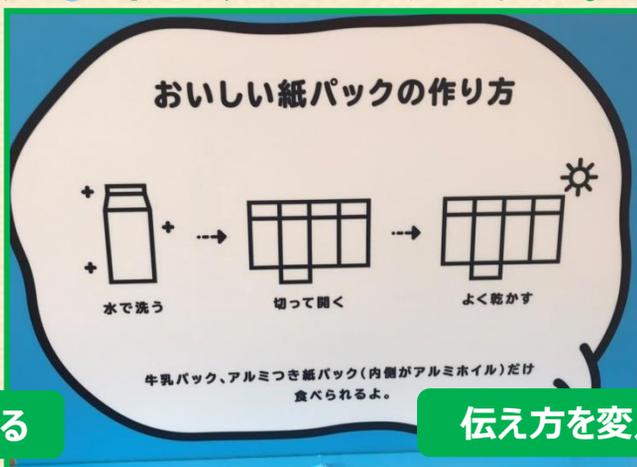


行動変容を促す動機付けへ 楽しくリサイクルに参加♪

変更後



デザインを変える



伝え方を変える

お客様へのPRポスター

毎日がリサイクル曜日

世界では年間約800万t、日本からは最大約6万tのゴミが流出されているんです。
地球のため、そして未来の子供たちのために、日々のリサイクルにご協力ください。

バス停側口 前・ スポーツクラブ側口 前

リサイクルステーションで まってるよ!



毎日食べたいな!

